NETGEAR®

インストールガイド Rev. 2.0

CG3000D ワイヤレスケーブルモデム（DOCSIS 3.0, 802.11b/g/n対応）

安全にお使いいただくために

本ガイドをお読みいただき、内容をご理解の上、製品を安全にお使いください。万が一、本ガイドの紛失や製品を使用中に問題が生じた場合、またご不明な点がありましたら、ご契約先のケーブルテレビ局までご連絡ください。

●本ガイドの記載内容は、予告なしに変更する場合があります。
●本製品の製造に関すること以外、本ガイドの記述及び本製品に依存する事によって直接的、間接的に損害が生じても責任を負いかねますので、予めご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

＜本ガイド中のマークの説明＞

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示します。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う危険が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

本製品の使用時に「気をつけるべきこと」を示します。

本製品の使用時に「してはいけないこと」を示します。

本製品の使用時に「しなければならないこと」を示します。

■保管・設置の場所について

警告

◆高温になる場所では使用しない
直接日光や、発熱機器のそばなど、高温になるところで使用しないでください。故障や火災の原因となります。

◆油、可燃ガスが漏れるおそれのある場所で使用しない
油、可燃ガスが漏れるおそれのある場所で使用しないでください。故障や火災の原因となります。

◆通気孔の周辺に物を置かない
通気孔の周囲には物を置かず、間隔をあけてください。通気孔をふさぐと加熱し、火災の原因となります。

◆湯気、ほこりが多い場所で使用しない
湯気があたる場所、ほこりの多い場所では使用しないでください。故障ならびに感電や火災の原因になります。

◆たこ足配線はしない
電源ケーブルは、たこ足配線にしないでください。過熱・劣化し、火災や感電の原因となります。

◆専用の電源ケーブルをお使いください
専用の電源ケーブルを使用し、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。感電や火災の原因になります。

◆適正な電源電圧で使用する
仕様範囲内の電源電圧で使用してください。範囲外の電圧を供給した場合、破損や火災、感電の原因となります。

◆電源プラグは正しくコンセントへ
電源プラグには、ゆるみがないよう根元まで確実に差し込んでください。接続が不完全な場合、故障、感電や火災の原因となります。

注意

◆高温、多湿な場所で保管しないこと
高温、多湿な場所で保管しないでください。故障の原因となります。

◆風呂場など、水がかかりやすいところで使用しない
本製品に水がかかると漏電して、火災、感電の原因となります。

◆安定しない場所におかない
本製品を不安定な場所に置いて使用・保管した場合、バランスが崩れて転倒、落下し、破損やけがの原因となります。

201-14268-02

■使用にあたって

警告

◆雷鳴が聞こえたら、プラグ等には触れない
雷雨や稲光が発生したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

◆分解、改造はしない
分解や改造は決してしないでください。故障、感電の原因となります。

◆通電時に濡れた手で触れない
濡れた手などで本体や電源ケーブル、プラグに触れると、感電等の原因となります。

◆異常が発生したら電源をオフにする
発煙、発熱、異臭、異常音などの異常状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに電源プラグを抜いてください。

◆破損したら直ちに電源をオフにする
万が一、本製品を破損した場合は、直ちに電源をオフにしてください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

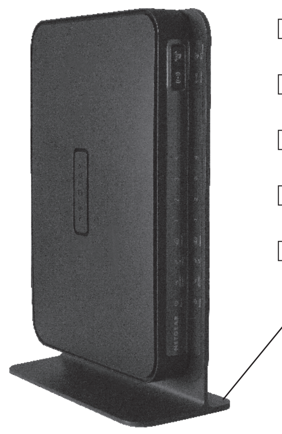
◆異物や水が内部に入ったら、電源をオフにする
万が一、異物や水が内部に入ったら、直ちにプラグを抜き、電源をオフにしてください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

注意

電源プラグは正しく抜き差しするようにしましょう
修理はご契約先のケーブルテレビ局にご依頼ください

故障、火災、感電の原因になるような物を上に置かないでください

箱に入っているものを確認する

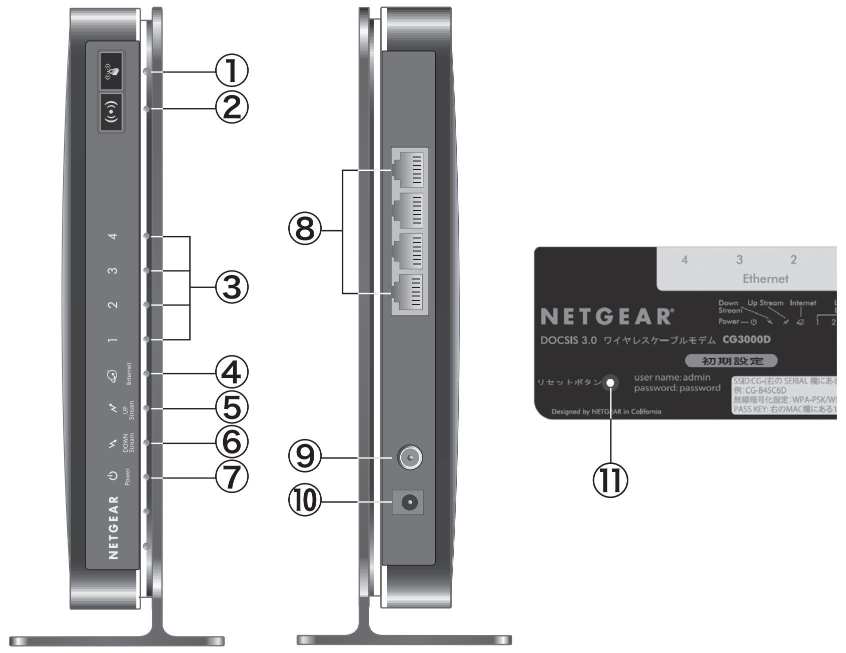


- □ CG3000D本体 ……………………1個
- □ 電源アダプタ（ケーブル） ……………1組
- □ インストールガイド（本紙） …………1枚
- □ リソースCD（ユーザマニュアル） ………1枚
- □ 縦置き用スタンド ……………………1個

縦置きでお使いください。

万一不足品や破損品がある場合は、ご契約先のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

各部の名称と働き



名称	働き
①WPS LED	WPS機能が動作していると点灯します。外部ボタンを押すと、WPS機能を設定できます。
②ワイヤレスLED	ワイヤレス機能が使用可能になると点灯します。 外部ボタンは現在お使いになれません。
③LANポートLED	機器をLANケーブルで接続した場合、速度に応じて青（1000Mbps）、緑（100Mbps）、オレンジ（10Mbps）で点灯します。
④ケーブルリンクLED	ワイヤレスケーブルモデムが使用可能になると点灯します。
⑤アップストリームトラフィックLED	データ送信準備が完了すると点灯します。
⑥ダウンストリームトラフィックLED	データ受信準備が完了すると点灯します。
⑦電源LED	電源投入時に点滅し、緑色に点灯します。
⑧LANポート	LANケーブルを接続します。
⑨同軸ケーブルコネクタ	ケーブルテレビ会社に接続する同軸ケーブルを接続します。 **同軸ケーブルを抜かないようにしてください。**
⑩電源アダプタ差込口	付属の電源アダプタを接続します。
⑪リセットボタン	このボタンを押し続けると、ケーブルモデムが初期化されます。リセットボタンを押す際は、細長いクリップ形状のもので押す必要があります。

はじめに

ご用意いただくもの

ご契約先のケーブルテレビ局にて設置いたします。
① ワイヤレスケーブルモデムCG3000D
② 電源アダプタ（同梱）
以下はお客さまにてご準備願います。
③ LANケーブル（UTPカテゴリ5e ～ 6以上）
④ パソコン（LANポートがあるもの）
⑤ 無線LANアダプタ（パソコンに内蔵されていない場合）

パソコン又はポータブル機器を無線LANで接続される場合は、「❶無線LANで接続する」を、パソコンを有線LANで接続される場合は、裏面の「❷有線LANで接続する（パソコン）」をそれぞれご参照ください。

❶ 無線LANで接続する

ワイヤレスケーブルモデムの初期設定は、本体スタンド裏面ラベルに記載された[SERIAL]、[MAC]をもとに設定されています。

ネットワーク名（SSID）：**CG-（SERIAL 欄にある下 6 桁の英数字）**
PASS KEY　　　　　　：**MAC 欄にある 12 桁の英数字**

上記の場合、以下の通りとなります。
ネットワーク名（SSID）：CG-D00C3E
PASS KEY　　　　　　：2CB05D55B908

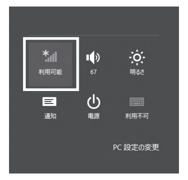
1 無線LAN子機（パソコン）の設定

無線 LAN アダプタ内蔵パソコンの場合は、無線 LAN のスイッチがオンになっている事をご確認ください。

Windows 8 をご利用の場合

① スタート画面から[設定]を選択します。

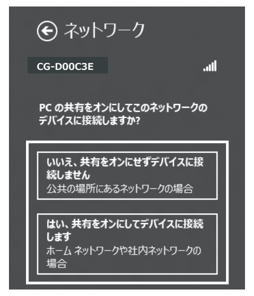
② [設定]の をクリックします。



③ ネットワーク一覧が表示されますので、ネットワーク名（SSID）（ここでは、CG-D00C3E）を選び、[接続]をクリックします。

④ [ネットワーク セキュリティを入力してください]の欄にPASS KEY（ここでは、2CB05D55B908）を入力し、[次へ]をクリックします。

⑤ ご利用環境に応じて、[はい]または[いいえ]のいずれかをクリックしてください。

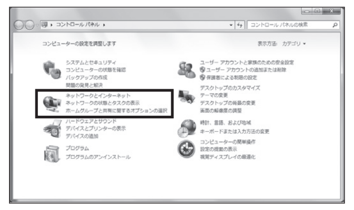


⑥ 正しく設定が完了していれば、右図が表示されます。

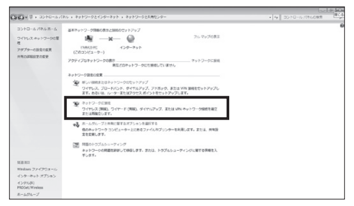
Windows 7 をご利用の場合

① [スタート]-[コントロールパネル]を選択します。

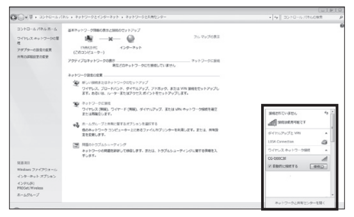
② [ネットワークとインターネット]の下の[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。



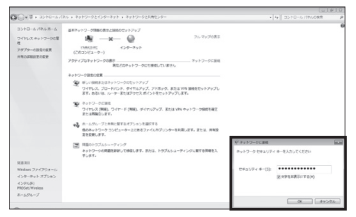
③ [ネットワーク設定の変更]の下にある[ネットワークに接続]をクリックします。



④ 画面右下に表示されたウインドウの中から、ネットワーク名（SSID）（ここでは、CG-D00C3E）を選び、[接続]をクリックします。



⑤ [セキュリティキー]にPASS KEY（ここでは、2CB05D55B908）を入力し、[OK]をクリックします。



⑥ 正しく設定が完了していれば、右図が表示されます。

Windows Vista をご利用の場合

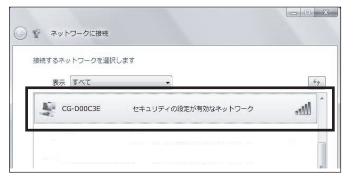
① [スタート]- [コントロールパネル] を選択します。

② [ネットワークとインターネット]の下の[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。クラシック表示の場合は、[ネットワークと共有センター]を選択します。

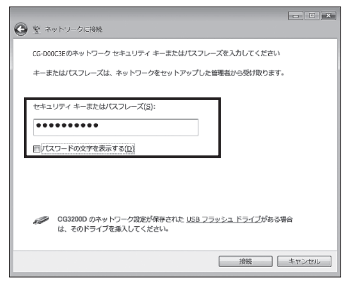
③ 左メニューの[ネットワークに接続]をクリックします。

④ 表示された中から[ワイヤレスネットワーク接続]をクリックします。

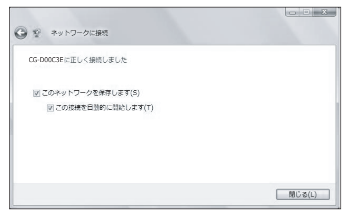
⑤ ネットワーク一覧が表示されますので、ネットワーク名（SSID）（ここでは、CG-D00C3E）を選び、[接続]をクリックします。



⑥ [セキュリティまたはパスフレーズ]の欄にPASS KEY（ここでは、2CB05D55B908）を入力し、[接続]をクリックします。



⑦ 正しく設定が完了していれば、右図が表示されます。



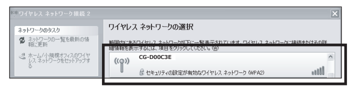
▼

Windows XPをご利用の場合

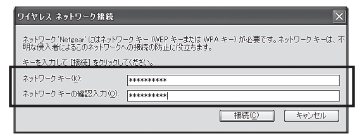
① [スタート]-[コントロールパネル]-[ネットワークとインターネット接続]を選択します。[ネットワーク接続]をダブルクリックします。

② ワイヤレスネットワーク接続をダブルクリックします。

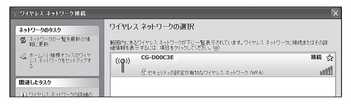
③ ネットワーク一覧が表示されますので、ネットワーク名(SSID)(ここでは、CG-D00C3E)を選び、[接続]をクリックします。



④ ④[ネットワークキー]の欄及び[ネットワークキーの確認入力]にPASS KEY(ここでは、2CB05D55B908)を入力し、[接続]をクリックします。



⑤ 接続と表示されれば、設定完了です。



外付け(後付け)無線LANアダプタをご利用の場合は、ご利用されている無線LANアダプタのマニュアルを参照ください。

2 無線LAN子機(ポータブル機器)の設定

スマートフォン(Android)をご利用の場合

① 設定画面より、[無線とネットワーク]内にある[Wi-Fi]をONにします。

② [Wi-Fi設定]を選択します。

③ [Wi-Fiネットワーク]の一覧が表示されますので、ネットワーク名(SSID)(ここでは、CG-D00C3E)を選択します。

④ [パスワード]欄に、PASS KEY(ここでは、2CB05D55B908)を入力します。

⑤ ③で選択したネットワーク名(SSID)の下に[接続されました]と表示されれば、接続完了です。

iPad / iPhone / iPod Touchをご利用の場合

① 設定画面の[Wi-Fi]を選択します。

② [Wi-Fiネットワーク]の一覧が表示されますので、ネットワーク名(SSID)(ここでは、CG-D00C3E)を選択します。

③ [パスワード]欄に、PASS KEY(ここでは、2CB05D55B908)を入力します。

④ ②で選択したネットワーク名(SSID)の前にチェックマークが表示されていれば接続完了です。

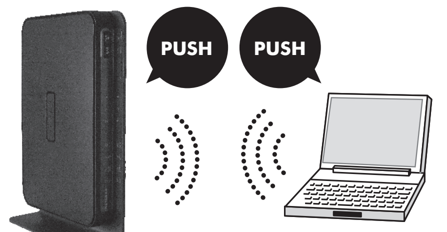
※WPS方式による簡単設定

WPS(Wi-Fi Protected Setup)とは

WPSとは, ワイヤレスケーブルモデムとワイヤレスデバイス間の接続設定とセキュリティ設定を簡単に行うための方式です。 この方式を利用すると無線LAN子機の登録、ワイヤレスケーブルモデム及び無線LAN子機のセキュリティ設定の手順を省略することができます。

プッシュボタン方式：
ワイヤレスケーブルモデムとワイヤレスデバイスで同時にWPSボタンを押す(プッシュ)することによって接続設定とセキュリティ設定が行われます。

PIN方式：
ワイヤレスデバイスで生成した8桁の数字をワイヤレスケーブルモデムに設定した後、ワイヤレスケーブルモデムとワイヤレスデバイスで同時にWPSボタンを押すことによって接続設定やセキュリティ設定が行われます。



WPS方式を利用した簡単設定

② 有線LANで接続する(パソコン)

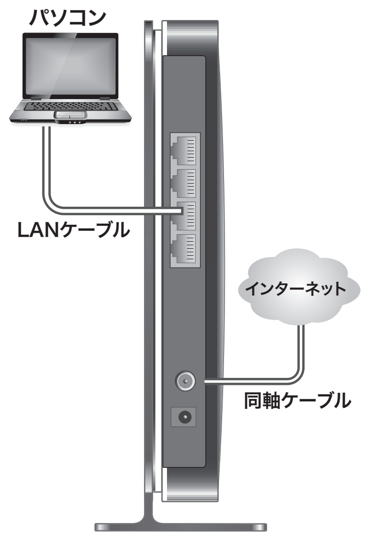
1 パソコンとワイヤレスケーブルモデムを接続する

① ワイヤレスケーブルモデムが設置され、同軸ケーブルが接続されている事を確認します。

② ワイヤレスケーブルモデムの電源が入っている事を確認し、ケーブルリンクLEDが点灯している事を確認します。

③ 右図を参照し、パソコンのLANポートとワイヤレスケーブルモデムのLANポートを、LANケーブルで接続します。

④ 本ガイド表面に記載の"各部の名称と働き"を参照し、ワイヤレスケーブルモデムのLANポートLEDが点灯している事を確認します。



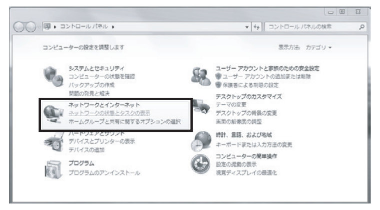
2 IPアドレス自動取得設定

Windows 7/8 をご利用の場合

※画面の例は
Windows 7です

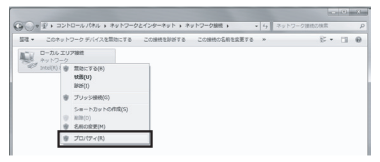
① [スタート]-[コントロールパネル]を選択します。

※Windows 8の場合は、スタート画面において右クリック、画面右下に表示される[すべてのアプリ]を選択。[Windowsシステムツール]の中の[コントロールパネル]を選択します。



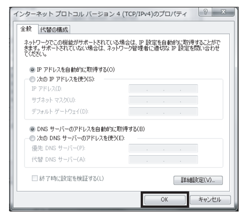
② [ネットワークとインターネット]の下の「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

③ 左メニューの[アダプタ設定の変更]をクリックし、表示された中からイーサネットを右クリック。
表示された中から[ローカルエリア接続]を右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ]を選択します。



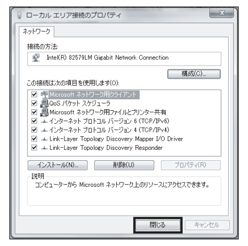
※Windows 8の場合は、表示された中から[イーサネット]を右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ]を選択します。

④ [インターネット プロトコル バージョン4(TCP/IPv4)]を選択して、[プロパティ]をクリックします。



⑤ [IPアドレスを自動的に取得する][DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]にチェックをします。

⑥ [OK]をクリックします。



⑦ [閉じる]をクリックします。

Windows Vista をご利用の場合

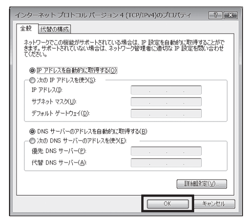
① [スタート]-[コントロールパネル]を選択します。

② [ネットワークとインターネット]の下の「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

③ 左メニューの[ネットワーク接続の管理]をクリックし、表示された中から[ローカルエリア接続]を右クリック、表示されたメニューから[プロパティ]を選択します。

④ [インターネット プロトコル バージョン4(TCP/IPv4)]を選択して、[プロパティ]をクリックします。

⑤ [IPアドレスを自動的に取得する][DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]にチェックをします。



⑥ [OK]をクリックします。

⑦ [閉じる]をクリックします。

Windows XP をご利用の場合

① [スタート]-[コントロールパネル]を選択します。「ネットワークとインターネット接続」-「ネットワーク接続」と進みます。クラシック表示の場合は、「ネットワーク接続」をダブルクリックします。ローカルエリア接続を右クリック、表示されたメニューから[プロパティ]を選択します。

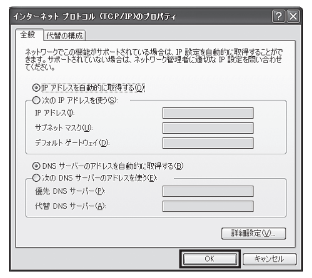
② ローカルエリア接続を右クリックして、メニューから[プロパティ]を選択します。

③ [インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択して[プロパティ]をクリックします。

④ [IPアドレスを自動的に取得する][DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]をチェックします。

⑤ [OK]をクリックします。

⑥ 再度[OK]をクリックしてウィンドウを閉じます。



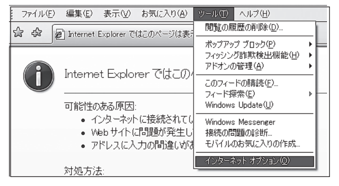
3 インターネット接続設定の確認

① パソコンからInternet ExplorerなどのWEBブラウザを起動し、インターネットの接続を試してみましょう。アドレスバーに閲覧したいホームページのアドレスを入力した後に、Enterキーを押します。パソコンの設定が正しければ、ページが正しく表示されます。

表示されない場合：

① Internet Explorerのメニューバーから[ツール]をクリックし、[インターネットオプション]を選択します。

② [接続]タブを開きます。



③ [ダイヤルしない]がチェックされている事を確認します。

④ [LANの設定]をクリックします。

⑤ 次の画面で、チェックが入っている場合はすべて外します。

⑥ [OK]をクリックしてウィンドウを閉じます。

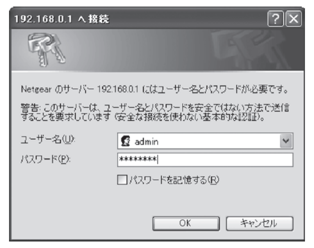
補足 ワイヤレスケーブルモデムのセキュリティ設定を変更する場合

通常は変更しなくてもネットワークに接続できます。
無線LAN子機の設定等に応じ変更してください。

① パソコンのLANポートとワイヤレスケーブルモデムのLANポートをLANケーブルで接続した上で、Internet ExplorerなどのWEBブラウザをパソコンで起動します。

② WEBブラウザのアドレス欄に、http://192.168.0.1/と入力し、"Enter"を押します。

③ 右図のようなログインウィンドウが開きましたらユーザ名に**admin**、パスワードに**password**と入力して、ワイヤレスケーブルモデムの設定画面に入ります。



■ 暗号化方式を WEP に変更する場合

暗号化方式は、WPA2-PSK、WPA-PSK を利用する[WPA-PSK/WPA2-PSK Mixed]が初期設定となっています。

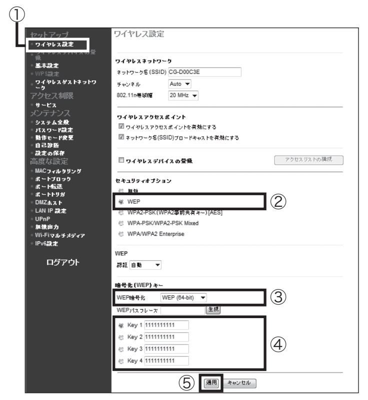
暗号化方式は、無線通信の安全度が高い順に、1.WPA2-PSK、2.WPA-PSK、3.WEP となっています。WEP しか対応していない古い無線機器やゲーム機などを除き、初期設定のまま[WPA-PSK/WPA2-PSK Mixed]でのご利用を推奨します。

① 左メニューのワイヤレス設定をクリックし、ワイヤレスの設定画面を開きます。

② セキュリティオプションのWEPにチェックをします。

③ WEP(64bit)またはWEP(128bit)のいずれかを選択します。

④ WEPパスフレーズにキーを入力し、[生成]をクリックします。



⑤ [適用]をクリックします。

WEPパスフレーズは英数字から自動的に暗号化キーを生成します。自動生成されたキーを子機設定の際に、PASS KEYとして使います。直接暗号化キーを入力する場合、WEP64ビット暗号化の場合は暗号化キーの長さは16進数で10文字、WEP128ビット暗号化の場合は26文字が必要です。16進数は、0〜9までの数字とa〜fまでの英字で構成されますので、WEP64ビット暗号化キーは一例として1145af089bのような形になります。

古い無線機器やゲーム機など WPA-PSK や WPA2-PSK をサポートしていない場合は、WEP による接続が可能ですが、セキュリティレベルが低いため、ワイヤレスゲストネットワークをご利用の上、接続することをお勧めします。

参考　PC カードや、無線 LAN 内蔵パソコンの設定方法等につきましては、ご利用のメーカにお問い合わせ下さい。

参考　インストールガイド記載以外の設定につきましては、付属 CD-ROM 内のユーザマニュアルをご参照下さい。

©2012 NETGEAR, Inc.
NETGEAR、NETGEARロゴ、Connect with Innovation、SmartWizardは、
米国およびその他の国におけるNETGEAR, Inc.の商標または登録商標です。
MicrosoftおよびWindowsは米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
その他のブランドおよび製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。
記載内容は、予告なしに変更されることがあります。
2012年10月

本インストールガイドの内容の一部または全部を無断で複製・転載することを禁止させていただきます。